



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.22

令和6年7月5日

文責：校長 伊藤 孝行

7月5日は校地内交通安全の日です。



2012年7月5日から、
もう12年になります。

事故当時2年生だったあの
子が生きていれば19歳にな
っているはずです。

保護者の皆様の記憶にある
でしょうか？

2012年7月5日に、郡山市内小学校の校地
内で交通死亡事故が起きました。

この死亡事故は、登校して正門近くにいた2年
生の男の子が、忘れ物を届けに来た保護者の車に
ひかれて亡くなったという事故です。

被害者が子ども、加害者が同じ学校の保護者と
いうとても悲惨な事故でした。

それ以来、郡山市では7月5日を「校地内交通
安全の日」として、この悲惨な事故を繰り返さな
いように語り継いできました。



また、「歩車分離」といって、歩行者(子ども)
と車が一緒にならないよう動線を分け、安全を確
保するようになりました。本校でも子どもたちが
登校する時間帯は、校地内車両通行規制がかかっ
ているのはそのためです。

宮城小学校を交通事故0にするために！！

校地は子どもにとって安全な場所でなければな
らないことは言うまでもありません。そのために
は、交通事故が起きないようにできる限りの注意
をする必要があります。

最近の様子から、交通事故につながる恐れがあ
る例がいくつかあります。

一つ目は、業者の車の校地への侵入です。中に
はスピードを出し安全確認が不十分な業者もいま
す。本人及び会社へ注意をしています。

二つ目は、忘れ物を届けに来校されるとき校
庭への車の乗り入れです。お子さんの忘れ物が心
配で焦る気持ちは分かりますが、スピードを出し
て校庭に上がってくる車が見られます。

事故防止のため、車は下の駐車場に止めていた
だき徒歩で学校までおいでください。

三つめは、児童クラブのお迎え時にお子さんを
待つ場所です。



児童クラブ東側の窓付近は、車道になっていま
す。午後5時頃は先生方の退勤時刻で、車が多く
通ります。お子さんを迎えるときは、児童クラブ
と体育館の間の通路でお願いします。

事故が起きた時にあの時ああしておけば良かっ
たと思っても「後悔先に立たず」です。

子どもたちが、学校で交通事故の被害者ならな
いため、みんなで気を付けていきましょう。

オンラインゲームによる子どものトラブル

市内のあちこちの学校で、オンラインゲームに
よる以下のようなトラブルが発生しています。

- ① 長時間ゲームを続け生活が乱れる
- ② 悪口を言われた・書き込まれた
- ③ 仲間外れにされた(ゲームの技術の差)
- ④ 課金するためこづかいを使い過ぎる

ゲーム機を買い与えネットを使わせると、トラ
ブルが起きやすいことを理解しておく必要があり
ます。それを踏まえて、ご家庭でお子さんとゲー
ムのルールを決め、それを守らせることがトラブ
ルに巻き込まれない最大の予防方法です。